

令和7年みどり市人口は大幅な転入超過へ

みどり市こども未来基金を活用したこども施策の効果検証のため、令和7年の1年間(1月～12月)の転入者数と転出者数を集計しましたので、市独自調査の確定値としてお知らせします。

■ 転入・転出の推移

令和7年の1年間の転入者数と転出者数の差は+211人(前年比275人の増)となり、過去5年間の推移と比較すると令和7年は大幅な転入超過となっているため、こども未来基金を活用したこども施策の展開が子育て世帯への転入促進や転出抑制に繋がっていると考えられます。

【参考】社会増減数

令和7年の社会増減数は国の定義に基づき、転入者数と転出者数の差+211人にその他増減(職権で住民票の記載、消除又は修正を行うことによる増減)-18人を加え、+193人(前年比269人の増)となっています。

■ 人口の推移

令和7年12月末時点での人口は48,193人となりました。過去5年間の推移を見ると、人口は減少傾向にあるものの、令和6年から令和7年の差は-277人にとどまり減少幅が縮小しているため、こども施策による成果が人口にも一定程度表れています。

しかしながら、大間々町、東町の子育て世代(0～39歳)の人口は、依然として減少傾向にあるため、子育て支援の充実や人口減少、地域活性化への対策をさらに推進していきます。

※詳細は別紙を御参照ください。

問い合わせ

みどり市 保健福祉部こども未来戦略局 こども課

TEL 0277-76-0995

Email kodomo@city.midori.gunma.jp

